



静岡県、公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム 常葉大学法学部 地域法政策研究・実践センター 主催 **大学連携講座 2017**

「少子化・グローバル化による社会の変容と地域間ネットワーク・デザイン」第3回

## 地域における 文化の持続とネットワーク

**2017年 11月 19日 (日) 14:00~17:00**

会場 **大日本報徳社 大講堂**

静岡県掛川市掛川 1176 (掛川駅北口より徒歩8分、掛川城御殿東)

定員 100名 申込不要・無料

■お問い合わせ 常葉大学法学部 地域法政策研究・実践センター Tel.054-297-3200



松ヶ岡 (掛川市南西郷 838 (十王)) では  
10/21-11/19 (10:00-16:00)  
かけがわ茶エンナーレを開催中  
<http://www.chaennale.jp/musium/>  
(アート作品が展示されています)  
11/25 は一般公開日 (毎月第4土曜日)

松ヶ岡での市民・行政・大学の協働

紅葉の松ヶ岡を設える (12月)
調査する市職員と学生
座敷の釘隠
周辺の昔からの道

# 地域における 文化の持続とネットワーク

地域において文化を承継・持続し、まちづくりに活かしていくためには  
どのようなネットワークづくりが可能でしょうか。

地域で市民・行政・大学が連携して歴史的建造物や地域資源を維持・  
活用する取り組みを通じて考えます。

基調講演

14:00 - 15:00

「文化政策と税」(通訳付き)

Prof. Sigrid Hemels シグリッド・ヘメルス  
(オランダ・エラスムス大学 法学部 教授)



実践報告「掛川・松ヶ岡の活用・継承」

15:00 - 16:00

土屋 和男 (常葉大学 造形学部 教授)

杉山 智之 (杉山智之建築事務所・常葉大学非常勤講師)

常葉大学造形学部環境デザインコース 3年生・掛川市教育委員会

実践報告「浜松・寺島町リノベーション学生ワークショップ」

天内 大樹 (静岡文化芸術大学 デザイン学部 講師)

ディスカッション

16:00 - 17:00

「見えがくれする掛川 建築を使い続ける・街を持続させる」

天内 大樹

杉山 智之

松ヶ岡を愛する会、掛川市

ファシリテーター 土屋 和男

2017年11月19日(日)

会場 大日本報徳社 大講堂

掛川市掛川 1176

(掛川駅北口より徒歩8分掛川城御殿御殿東)



松ヶ岡での市民・行政・大学の協働

正月の長屋門

天井はがし  
ワークショップ

新座敷の  
床の間設え

大学の授業課  
題として活用

公開講演会に  
市民が集う

逆川と  
松ヶ岡の森

